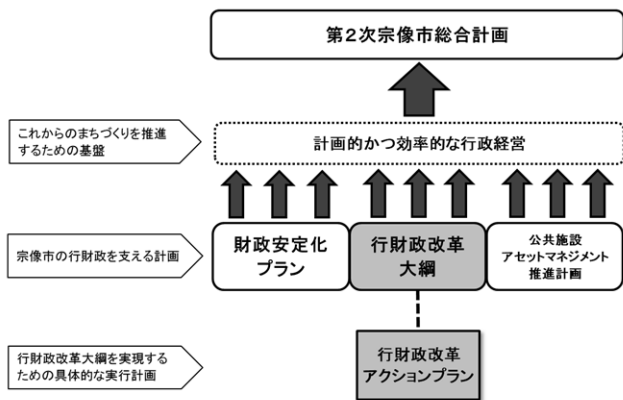


I 宗像市の行財政改革について

(1) 行財政改革大綱と

行財政改革アクションプランの位置づけ



(2) 宗像市第4次行財政改革大綱

「持続可能な行政経営の基盤づくりと

将来に向けた政策実現のための改革」

を基本理念とし、基本方針を3方針に分けて行財政改革に取り組みます。

また、従来の取組みに加え、ICT化や官民連携といった新たな改革にも取り組みます。

(3) 行財政改革アクションプラン (AP)

大綱に基づき、行財政改革の推進体制、効果目標、取組み内容について、実行計画を定めたものです。取組みの分類を14に分け、総数30のアクションプランに取り組みます。

【取組み分類とプラン数】

基本方針	取組み分類	プラン数
生産性を高め活力ある組織へ	働き方改革の推進	9
	戦略的な人員配置と機構改革	
	行政事務のICT化	
	管理業務の適正化とスリム化	
行政サービスの効率化と質的向上	事務事業の定量化	11
	経費の適正化	
	行政サービスのICT化	
	民間活力の積極的な活用	
	窓口業務改革	
継続的な健全財政の堅持	事業の広域化の推進	10
	税外収入の確保	
	税収入の確保	
	受益者負担の適正化	
	公共施設アセットマネジメント推進計画に基づく公有財産の適正化、管理費用の平準化	

【効果目標額】

1,610,000千円 (5年間総額)

II 令和2年度の実施状況

○効果額 91,553千円 (令和2年度達成度: 116.0%)

III 令和3年度の実施状況

(1) 評価と効果額

基本方針	評価	R3年度効果額	トータル
生産性を高め活力ある組織へ (全9プラン)	A:4プラン B:3プラン C:1プラン D:1プラン	47,860千円	効果額:193,148千円 (達成度:92.3%)  R3年度目標効果額: 209,250千円
行政サービスの効率化と質的向上 (全11プラン、内R3年度対象外1プラン)	A:5プラン B:2プラン C:2プラン D:1プラン	53,545千円	
継続的な健全財政の堅持 (全10プラン、うちR3年度対象外1プラン)	A:6プラン B:1プラン C:1プラン D:1プラン	91,743千円	

(2) 累計効果額 (令和2年度、令和3年度)

○効果額 284,701千円 (達成度: 98.8%)  
R2, R3合計目標効果額: 288,200千円



最終効果目標額に対して…  
達成度: 17.7%

Ⅲ 令和3年度の実施状況（続き）

(2) 個別プランの実施状況（新たな取り組みであるICT化、税外収入に関するプランを中心に抜粋）

1 生産性を高め活力ある組織へ

ICTを活用した事務の効率化		デジタル化推進室	
R3実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メールドメイン統合</li> <li>・LoGoチャット導入</li> <li>・AI-OCRを運用し、入力等事務削減 など</li> </ul>		
R3年度	目標	13,400千円	評価 B
	実績	8,505千円	
	達成度	63.5%	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の負担軽減</li> <li>・業務の効率化につながった</li> </ul>		

ネットワーク環境の整備による執務環境の最適化		デジタル化推進室	
R3実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無線対応PCの導入</li> <li>・Web会議端末の増加</li> <li>・モバイルルーターの増設</li> </ul>		
R3年度	目標	1,000千円	評価 C
	実績	179千円	
	達成度	17.9%	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動時間の軽減</li> <li>・印刷製本の時間の軽減</li> </ul>		

2 行政サービスの効率化と質的向上

電子申請の促進		デジタル化推進室	
R3実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・押印廃止の取組み</li> <li>・電子申請システム(LoGoフォーム)の導入</li> </ul>		
R3年度	目標	200千円	評価 A
	実績	441千円	
	達成度	220.5%	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請フォームの汎用性が向上し多様な電子申請手続きを実施できるようになった</li> </ul>		

ICTを活用したサービスの提供		デジタル化推進室	
R3実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コドモの導入支援</li> <li>・市役所でのスマホお助け窓口設置</li> <li>・リモートロック実証実験 など</li> </ul>		
R3年度	目標	3件	評価 A
	実績	4件	
	達成度	133.3%	
その他	R4年度は市民・まちのDXとして取り組む事業について、調査研究を実施		

3 継続的な健全財政の堅持

クラウドファンディングによる財源の確保		経営企画課	
R3実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業版ふるさと納税の、プッシュ型の寄付金募集の実施</li> </ul>		
R3年度	目標	4,000千円	評価 A
	実績	43,858千円	
	達成度	1,096%	
その他	R4年度は寄付金がどのような市の事業に活用されたかの企業への見える化(企業のCSR向上)		

公有財産の活用及び処分の促進		行革AM推進室 財政課	
R3実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用の市有地の売却</li> <li>・公有財産の貸付(5件)</li> </ul>		
R3年度	目標	13,700千円	評価 A
	実績	47,285千円	
	達成度	345.2%	
その他	R4年度は普通財産の未利用地の売却、新たな未利用財産の洗い出しを行う		

～その他～

- 新型コロナウイルス感染症によって大きく影響を受けたプラン
  - ・効率的な人員配置と組織機構の再編成（評価D）  
⇒理由：喫緊の行政課題への対応等のため、人員配置の見直しや再任用職員のフルタイム化等を実施したため。
  - ・受益者負担の適正化（評価D）、公共施設の使用料の適正化  
⇒理由：新型コロナウイルスによる市民生活等への影響から、当初予定していた見直しを見送ったため。